

令和4年度第1回スポーツを楽しむまち逗子推進懇話会 議事録

■日 時 2022年(令和4年)6月29日(水) 午後7時～午後8時53分

■場 所 市役所5階第2会議室

■出席者(敬称略・順不同)

(座長) 山口勝、(副座長) 石渡眞澄、野口裕之、岸原晃、鈴木正俊、長塚諭、杵山英延

■欠席者(敬称略・順不同) 松井弘喜、伊藤英樹

(アドバイザー) 海老原修

■事務局出席者

香山文化スポーツ課長、中川係長、新藤主事、中山主事補

■会議の公開・非公開 公開

■傍聴人の有無 0人

■記録 新藤主事 令和4年7月15日作成

■議題

1. 座長の選出について

2. 副座長の選出について(追加議題)

3. 令和3年度逗子市スポーツ推進計画進捗管理(自己評価)に関する意見聴取

4. 逗子市総合計画実施計画基本構想及び中期実施計画について

5. その他

・逗子市スポーツ推進計画の改定について

■事前送付資料

資料1 逗子市スポーツ推進計画 2021年度(令和3年度)事業進行管理表

資料2-1 令和4年度第1回スポーツを楽しむまち逗子推進懇話会について

(令和3年度逗子市スポーツ推進計画進捗管理(所管課の自己評価)に関する意見聴取)

資料2-2 事業進行管理表の記載内容について

資料3 評価ランクの基準

資料4 逗子市スポーツ推進計画(抜粋)

参考資料1 2021年度うみかぜクラブメニュー一覧表

参考資料2 逗子市スポーツの祭典2021チラシ

参考資料3 逗子市スポーツの祭典2021回事業実績報告書

参考資料4 スポーツの祭典2021アンケート結果

参考資料5 小学生のためのスポーツ団体一覧

参考資料6 各種参考データ

参考資料7 逗子市スポーツ推進計画 2020年度(令和2年度)事業進行管理表式

■当日配布資料

次第

名簿

・令和4年度個別計画進行管理総括表

・総合計画体系図

・総合計画の計画期間

- ・基本計画調書
- ・分野別意見交換会（文化・スポーツ）における意見

## ■議事概要

### 1 開会

#### <事務局>

配付資料を確認する。

令和3年度より、メンバーの変更があったので報告する。

逗子市社会福祉協議会推薦メンバーが岸原晃氏に変更となり、逗子市青少年指導員連絡協議会推薦メンバーが、鈴木正俊氏に変更となった。また、事務局も人事異動により担当の変更があったので改めて紹介する。

座長が欠員となったため、座長が選出されるまでは、スポーツを楽しむまち逗子推進懇話会運営要綱第3条第3項の規定に基づき、懇話会の会議の進行を副座長にお願いする。

### 2 議題

#### （1）座長の選出について

##### <副座長（山口）>

それでは、議題に入ります。

本日の議事1の座長の選出について、座長の選出を行う。スポーツを楽しむまち逗子推進懇話会運営要綱第3条第1項の規定に基づき、参加者の互選によりお選びいただきたい。どなたか立候補またはご推薦をお願いしたい。

##### <杵山>

現在、副座長である山口委員を推薦する。

##### <副座長（山口）>

杵山委員から私との推薦があったが、参加者の皆さまの意見はあるか。

**【異議なし】**

**【座長席へ移動】**

#### （2）副座長の選出について

##### <座長>

それでは、副座長が欠員となったため、追加議事2として副座長の選出を行う。どなたか立候補またはご推薦はあるか。

特にないようなので、それでは私から石渡委員を副座長に指名する。皆さまの意見はあるか。

**【異議なし】**

##### <座長>

それでは、副座長は石渡委員をお願いしたい。

**【副座長席へ移動】**

#### ＜事務局＞

名簿の訂正方法について説明する。

（３）令和３年度逗子市スポーツ推進計画進捗管理（自己評価）に関する意見聴取について

#### ＜座長＞

議事３の令和３年度逗子市スポーツ推進計画進捗管理（自己評価）に関する意見聴取について事務局から説明をお願いします。

#### ＜事務局＞

進行管理の対象は、個別計画の上位計画である総合計画と基幹計画に記載されている事業であります。それぞれに対する所管課の自己評価について、ご意見をいただきたい。スポーツ推進計画の場合は、リーディング事業１つ、基幹計画事業３つとなる。スポーツ推進計画全般（施策体系ごと、理念）に対する所管課の自己評価についても、ご意見をいただきたい。

では、資料１の事業進行管理表について、１事業ずつ説明する。はじめに、事業進行管理表（高齢者向けスポーツプログラム充実事業）について説明する。あわせて参考資料１うみかぜクラブメニュー一覧表をご覧いただきたい。

（資料１ 事業進行管理表（高齢者向けスポーツプログラム充実事業）について説明）

#### ＜座長＞

事務局の説明に対して、質問・意見のある方はお願いしたい。

#### ＜副座長＞

反省点・問題点の動画配信等 SNS 利用促進について、去年も同様の記載であったが、不慣れな人に対して使い方教室などを実施してユーザーを増やすようなことはできないのか。

#### ＜事務局＞

高齢者を対象に、自主事業として公益財団法人逗子市スポーツ協会（以下「スポーツ協」という。）で実施することや、社会福祉課や高齢介護課などの他部局でもできるような取り組みを検討していきたい。

本日欠席の松井委員からは、「うみかぜクラブが常に会員向けに新しいプログラムを提案していることで、プログラムが充実してきている。またあ、各コミュニティセンター等でもそれぞれの担当部署が健康プログラムを提供して、ある程度の反響もあり教室が継続されている。せっかく興味を持った教室ですが終わってしまうと継続が絶たれてしまうという欠点がある。興味を持った運動をうみかぜクラブで継続できるようなシステムができるのが望ましい。」と意見をいただいた。

#### ＜座長＞

それでは、懇話会の意見欄に皆様の意見を加えることで、評価は事務局の自己評価と同じ「a」でよろしいか。

【異議なし】

#### ＜座長＞

事業評価は「a」順調であるとする。

#### <事務局>

次に、事業進行管理表（スポーツ推進事業（逗子市スポーツの祭典））について説明する。参考資料 2、3、4 をご覧いただきたい。

（資料 1 事業進行管理表（スポーツ推進事業（逗子市スポーツの祭典））について説明）

#### <座長>

事務局の説明に対して、質問・意見のある方はお願いしたい。

#### <野口>

昨年の反省点で、普段スポーツをしていない人へのアプローチ方法の検討が必要であると記載があるが、令和 3 年度はオリンピックが開催され、その関連企画を行い、スポーツに親しみのない人にも来場にきっかけとなったのは良いと思う。

オリンピックはテンポラリーなものなので令和 4 年度は使えない。何かそれに変わるものが必要になると思われる。オンライン企画を継続していくためには周知の検討が必要であると記載があるが、令和 3 年度の事業実績報告書のサイレントラジオ体操の YouTube の動画再生回数 24 回というのはいかなものか。

#### <事務局>

努力しますとしか言いようがないが、動画配信の周知がまだまだ足りないと感じている。今後は多くの方に見てもらえるよう、周知の方法を検討していく。

#### <座長>

行政全体で市民が動画を見る機会を増やすような取り組みが必要ではないかと思う。ニュースポーツであるボッチャやモルックを行ったが、子どもがやることによって結果的に親も楽しんでいて。スポーツが繋がっていくきっかけ作りになっている成果であると感じている。新しいスポーツを取り入れたことは、1 つの成果だと感じている。

#### <事務局>

松井委員からは、「コロナ禍の中で、安全に笑顔で楽しむことをコンセプトに運動が苦手な人も参加できるように、また、家族で参加できるようにプログラムを考案する必要がある。次回もスポーツをするきっかけになるようなイベントにする必要がある。」と意見をいただいた。

#### <副座長>

アンケート作成したのは実行委員会か。

#### <事務局>

実行委員会で作成した。

#### <副座長>

懇話会でのアンケート内容についての意見は反映できるのか。

#### <事務局>

意見を反映することは可能である。

#### <副座長>

アンケートの間 6 のスポーツの祭典がスポーツを始めるきっかけになると思った人が全体の 80% 以上いるが、満足して終わるのでなくもう少しその先の誘導をされたい。具体的にどのようなスポーツをやりたいとなったのか、詳細が分かる設問を作り、何か問い合わせ

があった時に、そのスポーツのPRが挙げられるようなシステムを作り、その先までフォローできるように考えていただきたい。

**<野口>**

アンケート問5の「日頃運動やスポーツをしていますか」の回答で、毎日から月1、2回から毎日までを足し上げると全体の80%くらいになる。問6の「すでにスポーツをしている人」の回答は33人で全体の8.5%しかいない。矛盾しているのは何故なのか。数字が合わずデータの信憑性がない。

**<副座長>**

前回も同じアンケート項目で同じような結果であった。

**<事務局>**

今年度は設問の仕方やアンケートの流れと内容をスポーツの祭典実行委員会で精査していく。

**<座長>**

身体を動かすスポーツとeスポーツなど、人によってスポーツの概念が変わってきているので、少しずつ成果を上げていかないと評価ができなくなる。

**<野口>**

アンケートの回収率はどれくらいなのか。

**<事務局>**

スタンプラリーを実施しており、4か所を1つずつ回るとスタンプが貰えて最後に景品の抽選会ができるようになっている。抽選をするためにはアンケートを書かなければならないため、390人がスタンプラリーを集めて抽選をした。回収率は全体の参加者約2,900人中の390人となる。アンケート自体の回収率は100%である。

**<座長>**

事務局の評価は「b」であるが、本懇話会の評価は「b」でよろしいか。

**【異議なし】**

**<座長>**

事業評価は「b」概ね順調であるとみなせるとする。

**<事務局>**

次に、事業進行管理表（スポーツ推進事業（スポーツ推進事業（スポーツ支援体制の充実））について説明する。参考資料5をご覧ください。

（資料1 事業進行管理表（スポーツ推進事業（スポーツ推進事業（スポーツ支援体制の充実））について説明）

**<座長>**

事務局の説明に対して、質問・意見のある方はお願いしたい。

**<副座長>**

目標に対する評価の進捗状況に、市ホームページ上に市内のスポーツ情報を集約したページを設けたとあるが、ホームページのトップから組織に行って、文化スポーツ課のページの下にある市のスポーツ情報のことか。

**<事務局>**

そのことである。これを見る限りでは目標を設定できたかと言われると難しい。

**<副座長>**

ホームページのトップの取り扱いになると思うが、ナニスルの中に市のスポーツ情報という感じで割り込めないのか。情報が奥の方では市民は見ない。管理担当はどこになるのか。

**<事務局>**

ホームページのレイアウト変更は企画課広報公聴係への相談になる。仮にもしナニスルに載せるとなると、それにはスポーツ情報のページの内容を充実させないと難しいと感じる。

**<副座長>**

事務局の事業評価「b」はないと思われる。

**<野口>**

ホームページの目立つところにスポーツ情報を載せれば良いのか。スポーツ推進計画を見ると、目的が市民のスポーツによる健康づくりのための支援体制の構築で、手段は相談及び相談機会の情報提供とある。相談機会の情報提供を見ようとする则指導者情報が集約されているということになる。関係指導者のデータをホームページに載せることが、相談機会の指導者情報にあたるのか。目的と手段からすると、ホームページの目立つところにスポーツ情報を載せる意味があるのか疑問に感じる。

**<座長>**

データベースを作ったからどうこうではない。どういう仕組みを作ることがそのデータを活用することが大切である。手段の読み取り方を間違えると別の方向へ向かってしまうので、最初に設定する時の議論が重要である。

**<野口>**

健康・体力相談会はスポーツ協会が実施しているのか。どのような方が相談を受けているのか。相談は市の保健師が対応しているのか。

**<事務局>**

各種イベントで行う時は市の保健師が対応している。体力相談はスポーツ協会の職員、主に中川館長がトレーニング室でトレーニングの手法や健康に関する相談を受けて指導をしている。健康相談がどこまで出来ているか、その後の効果やどこまで改善したという確認まではしていない。

**<座長>**

市の保健師が少なく感じている。市の未病センターや逗子アリーナで相談を受けて、その後トレーニング室に繋いで中川館長と連携していく仕組みができている。スポーツ協会に保健師を増やして欲しいという要望も出ている。保健師には頑張ってもらっているが、もう少し相談回数の頻度を上げていただきたい。そうすれば利用者も相談がしやすくなると思われる。

**<事務局>**

コロナの感染状況もあり相談を予約制にしている。対面での相談のため中止をしていた期間の影響もあり、コロナ禍前より相談回数が減っている状況である。

#### <長塚>

逗子の国保健康課で実施している県の未病アプリを使った「ウォーキングポイント」事業は、コロナで人が集まってスポーツをするイベントが開催できない中、自分のペースに合わせた運動を設定し、集約するシステムであり、良い取り組みだと思った。

この事業について、参加者数等の反響を聞きたかった。スポーツと健康の連携が上手くいくことで、あまりスポーツに関わっていなかった人たちが、運動をする良いきっかけになれば、結果としてスポーツの祭典等のスポーツイベントの参加者が増えることにも繋がると思った。このご時世で人が集まらないイベントも良いのではと思った。

#### <事務局>

イベントの期間は令和4年1月末に終了しているが、市ホームページに結果が掲載されていないため、結果を気にされている方がいるという意見を国保健康課の担当に伝えさせていただく。

#### <野口>

去年の懇話会の意見で健康相談のオンライン化を検討されたいと記載があるが、今年は検討されたのか。

#### <事務局>

検討まではしていないが、Zoom やビデオアプリ等の活用を今後は検討する必要があると思っている。

#### <座長>

ツールとして使いこなせるようになれば、可能なのではないか。対面で健康状態を確認できない中での健康相談をどうやるのかを検討する必要がある。

#### <事務局>

松井委員からは、「どのようなものがスポーツ支援に繋がって行くのか再度検討する必要がある。事業評価は「c」順調であるとはみなせない。」と意見をいただいた。

#### <座長>

本懇話会の評価としては、副座長からは「b」は少し甘いという意見があったがどうか。データベースの評価を考えると「c」とになり、未病センターとの連携を考えると「b」となる。

#### <事務局>

2022年度の目標としている、スポーツ・健康づくりの関係指導者のデータベースを作成するというのが最終的な目標になる。目標を評価していただくのか、未病センターを評価していただけるのかということになる。

#### <座長>

未病センターとの連携は、他になく唯一の病後の社会復帰時のきっかけづくりとなる入口で貴重な資源だと思っている。データベースは県の指導者の名前を見たところで個別に活用できるのかという疑問がある。目的とズレが生じているように感じる。そういうことを考えると、未病のセンターの事業結果を考えて、評価は「b」の概ね順調であるとみなされるとして良いと思うがどうか。

#### <副座長>

スポーツの祭典の目標も参加者が5,000人とあるが、いつも達成しないため評価が

「c」になるところを、他の実施結果を考慮して「b」となっている。目標が現状から離れているのではないか。

＜座長＞

本懇話会の評価は「b」概ね順調であるとみなせるでよろしいか。

【異議なし】

＜座長＞

評価をする時に難しくなるため、今後は慎重に目標設定をされたい。

＜事務局＞

承知した。次に、事業進行管理表（池子の森自然公園自然公園の運動施設使用推進事業）について説明する。（資料1 事業進行管理表（池子の森自然公園自然公園の運動施設使用推進事業）について説明）

＜座長＞

事務局の説明に対して、質問・意見のある方はお願いしたい。

＜事務局＞

松井委員からは、「利用率が増加していることは評価して良い。」と意見をいただいた。

＜副座長＞

反省点と問題点が昨年と同じ記載である。これを見ると何もやっていないように感じる。文言を変えることはしなかったのか。どのようなことを改善が必要だと思っているのか。工夫している点も昨年度のものと同じであるが、前任者からはどのようなことを引き継いでいるのか。

＜事務局＞

Twitter 自体を見やすくするというのは、フレームが決まっているので難しい部分があるが、スポーツ協会のホームページのトップ画面が見づらい点や、施設の空き状況がもう少し見やすくなればというところである。前任に改善点を確認しながら来年度はこのようにならないよう検討していく。

＜座長＞

本懇話会の評価は「a」順調であるでよろしいか。

【異議なし】

＜事務局＞

個別計画進行管理総括表を配布したが、4つの施策体系のご意見いただいたものをフィードバックしていただき、それを改めて事務局からご意見を記載したものを一度各委員に提示する。提示したものを持ち帰りいただき、追加で意見をいただきたい。

事務局ではいただいた意見を集約したものを作成するので、内容の確認をしていただきたい。7月7日頃までに提出お願いする。

＜座長＞

様式は手書きなのか。データ入力できる様式を送っていただきたい。



**<事務局>**

今週中にメールで様式を送らせていただくので、確認をお願いしたい。

(4) 逗子市総合計画実施計画基本構想及び中期実施計画について

**<座長>**

議事4の逗子市総合計画実施計画基本構想及び中期実施計画について事務局から説明をお願いする。

**<事務局>**

逗子市総合計画実施計画基本構想及び中期実施計画について説明する。本日配布した総合計画体系図、総合計画の計画期間、基本計画調書をご覧ください。

(当日配布資料 総合計画体系図、総合計画の計画期間、基本計画調書について説明)

**<座長>**

事務局の説明に対して、質問・意見のある方はお願いしたい。

**<座長>**

スケジュール感はどうなっているのか教えてほしい。

**<事務局>**

企画課に7月20日頃に提出したい。その内容を総合計画審議会で協議する。懇話会のご意見を軽視できるものではないと考えているので、ご意見を反映できるように努力していく。

**<座長>**

時間がない中でどうやって進めていくのか。

**<事務局>**

総合計画との位置付けから外れるという説明をしたが、調書5に関しても仮にこれが先行して個別計画に入らなくても問題はない。ただ内容的には個別計画に入れるのはおかしくなるため、表現に若干のズレが生じるのは有りだと思っている。

**<座長>**

それだけの短い時間で行うのは、それなりの意見になってしまうが構わないのか。

**<事務局>**

スポーツ推進計画は今年度までとなるが、令和5年4月1日からスタートとは考えていないので、しっかりと皆さまに議論をいただきたい。

**<座長>**

スケジュールを全員でしっかりと確認した上で、関わって行かないとできない。

**<事務局>**

スポーツ推進計画に関しては来年度末までで、令和6年4月1日をスタートして考えている。改定まで2年あり、十分な時間が取れていると思っている。総合計画実施計画基本構想及び中期実施計画総合計画の中に入れる表現を会議で議論しても、十分な資料が提出できるか、短期間では自信が持てないというご意見も理解できる。今日いただいた意見を企画課に報告し、話し合った内容は皆さんにご報告したい。

**<座長>**

予算との関連はあるのか。直接関連するのは難しいと思うがどうなのか。

**<事務局>**

予算の額に関しては基礎にはなりにくい。

**<座長>**

横浜市の場合は中期計画に載せると優先課題として重点予算の予算要求ができる。予算を付けないと、結局進めるべきものとして付けて行くことで良いのか。

**<事務局>**

逗子も予算要求はできる。総合計画と言っている以上は、予算との裏付けもリンクをさせないことには実効性がなくなってくる。

**<座長>**

いかに事業のために予算を取れるのかが、事業の実施に関して重要になる。

**<事務局>**

計画を作るにあたっては、事業案を載せないことには予算要求が難しくなると考えている。スポーツ施策についてはスポーツ推進計画の方で載せていくものと思っている。調書5の主な取り組みの1つ目にある「スポーツ活動に係る事業の推進」の事業説明の中で、「逗子市スポーツ推進計画に基づき、スポーツの推進を図る。」と位置付けており、この中に本来市として取り組むべきものとして、網羅できていると思っている。

事務局として、意図を読み取れるよう作成することに努力していく。

**<座長>**

予算が取れない場合は、その範囲で検討しつつ、各事業の予算化の是非を議論しても良いと思う。

**<事務局>**

それに関してはスポーツ推進計画の改定の中で議論をいただければと思う。

**<副座長>**

調書5の重要業績評価指数（KPI）の文言は次の8年間のどこに記載されるのか。

**<事務局>**

まだ企画課からはどういう形で表現されるのか示されていないが、具体的な施策であるスポーツの推進という項目が記載されると考えている。

**<副座長>**

個別計画として4つの事業の去年までの業績評価をしたが、それにあたるのが今度の8年間で調書5の主な取り組みの5項目を今度を行うということか。

**<事務局>**

調書5の主な取り組みの事業をスポーツ推進計画のリンクはない。あくまで総合計画中期実施計画の中に載せるというものになる。資料4 逗子市スポーツ推進計画（抜粋）の55頁の下表にある実施計画2015年度から2022年度までの目標に入れ替わるという認識でいるが、確認をする。

**<副座長>**

今までは4つあったが、今度は1つになってしまうということか。

**<事務局>**

そうなると思われる。これを毎年企画課に数字として報告するようになる。今までは、

まち・ひと・しごと創生総合戦略という別の計画で毎年報告をして、推進会議の中で議論をしていた。まち・ひと・しごと創生総合戦略と総合計画の基本構想をリンクさせて、まとめることを課題として企画課が出したところである。

＜副座長＞

7月7日までに提出するものはどれになるのか。

＜事務局＞

調書5の項目でよろしいかという確認を7月7日までをお願いしたい。

＜副座長＞

調書5の主な取り組みの5項目が、事業カルテや個別進行管理表にあたるものとして動こうとしているのか。

＜事務局＞

それとは違うものである。基本構想と個別計画の整合性がなくなるので、必ずしも個別計画で決めたことを上に吸い上げるものではない。主な取り組みの5項目が個別計画に必ず載せなければならないものではない。実際個別計画の議論をしている中で、5項目が必要になるという話になれば、事業カルテとして載せるということができるとなる。

＜野口＞

スポーツ推進計画が遅くなるということか。追加で提出できるのか。遅れたら代替のものが上がるのか、上がらないで待ってもらえるのか。

＜事務局＞

実施計画の中期基本構想は待ってくれないので、この内容で一度提出されれば先行していく。個別計画のリンクがなくなるというのが企画課の方針となっている。計画が2本になり煩わしいように見えるかもしれない。

＜座長＞

一回、内容を読み込んで全体をイメージしないと関連が読みにくい。

＜副座長＞

スポーツ推進計画の改定の今後の作業はどうなるのか。2年かけて作っていくということか。

＜事務局＞

その通りである。

＜野口＞

今日行った個別計画の評価と総合計画がまだ決まっていらないのに進んでいくとうことか。

＜事務局＞

今日審議いただいたのは個別計画の中の進捗の評価であり、総合計画の中の基本構想の事業評価をしているものではないと考えている。リンクがなくなること内容がズレてしまい、疑問に思うことも理解できる。調書5が先行してしまい、それに縛られてしまう懸念も分かる。

＜副座長＞

リーディング事業はこれの中で選ばれていくのか。

＜事務局＞

今後リーディング事業という位置付けはなくなる。スポーツ推進計画ともう1つ所管で行っている文化推進基本計画というものがあるが、企画課では個別計画がなくても問題ないとの見解である。個別計画がなくても調書5で位置付けられていることが、スポーツの事業として取り組めるのであれば構わないという言い方もある。

スポーツ推進計画に関しては法律で決まっているため、作らないという選択肢はない。一度内容を整理した資料を皆さまに、メールで送らせていただく。

<座長>

総合計画と個別計画が連携できればいいが体系が合いづらくなるということである。

<事務局>

スポーツ推進計画を2年かけなかったとしても、調書5が先行して行ってしまうことを考えると内容がズレてしまう危惧はある。

<座長>

地域福祉計画と総合計画は連動しているのか。

<事務局>

連動はしていない。単独の位置付けであると思う。

<副座長>

7月7日までに意見を提出し、補足資料は後日送って貰えるということでもいいのか。

<事務局>

それをお願いしたい。本日配布した、分野別意見交換会の資料については、ご意見の参考に内容を確認していただきたい。

<座長>

他、ご意見ないということよろしいか。

**【意見、質問等なし】**

### 3 閉会

<座長>

以上で本日の議事がすべて終了した。進行を事務局に返す。

<事務局>

本日いただいたご意見と評価は、事務局で取りまとめた後、皆さまに内容の確認をお願いしたうえで内容を確定する。

以上をもって「令和4年度第1回スポーツを楽しむまち逗子推進懇話会」を閉会する。

**【終了】**

